

学校のあり方検討会のワークショップ

★参加者の意見数

グループ	人数	教育の課題	伸ばしたい力	計
A	3	20	7	27
B	4	16	8	24
C	4	14	9	23
D	4	13	8	21
計	15	63	32	95

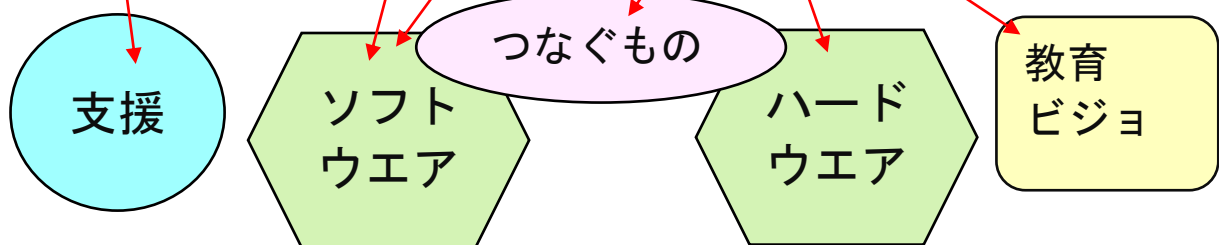
学校のあり方検討会のワークショップ

教育に係る課題・子どもたちの伸ばしたいところは？

そのために、どんな学びや経験が必要か？

A グループ

NO	教育の課題	伸ばしたい力
1	学習環境（少子化時代に対応）	自信をもたせる
2	9年間の教育パッケージとして捉えることが必要ではないか	みんなで話す
3	外国籍児童・生徒への組織的アプローチ 不登校傾向の児童への対策	相手を思いやる心の育成
4	生徒に対する教育支援センターとの連携は？	I C T機器の最大限の活用 個人最適化 協働的学び
5	分からない子10%	地域学習の充実
6	やる気出ない子10%	人とのつながり 地域とのつながりを大切にする心
7	運動習慣二極化	成功体験を共有する
8	ひとりひとりが自立する心の育成	
9	コミュニケーション能力の向上	
10	少子化への備え	
11	なかい教育ビジョン 通学の足 学校施設 老朽化に対する具体策なし	
12	建物の老朽化 公共施設マネジメント は？	
13	学校施設の検討	
14	通学支援策	
15	小中一貫校の是非	
16	なかい教育ビジョン 理念がやや抽象的 「自分事」としての理念が湧きにくい	
17	なかい教育ビジョン 持続可能性への道筋がやや脆弱	
18	家庭学習支援できていない30%	
19	本を読まない40%	
20	ビジョンが完成されたものとして提示されているように見え、検討プロセスに於ける住民参加が一部分に限定か？	



グループとして大切にしたいこと

☆幼保少中一貫した教育パッケージ

☆つなぐものの大切さ

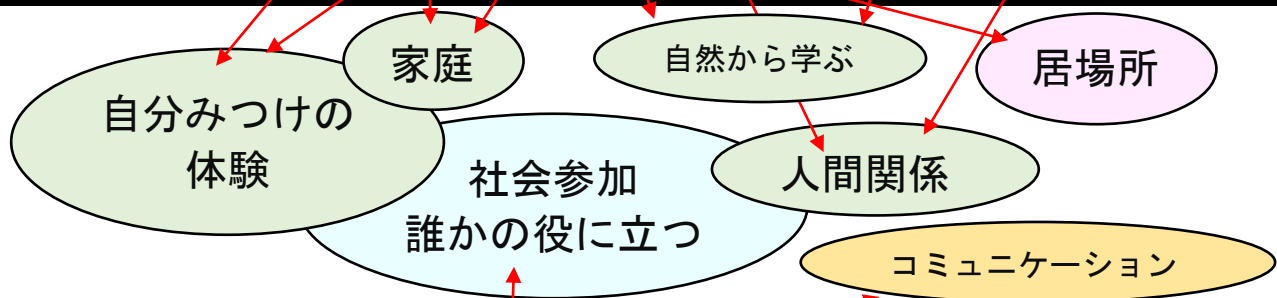
学校のあり方検討会のワークショップ

教育に係る課題・子どもたちの伸ばしたいところは？

そのために、どんな学びや経験が必要か？

B グループ

NO	教育の課題	伸ばしたい力
1	自然との触れ合う時間	観察力 物を正確に見る力
2	家の手伝いをする機会	家庭意識の育成
3	地域とのつながりの希薄化 (地域差、個人差が大きい)	自分自身の能力開発
4	自分の趣味を見つけたりそれを伸ばす時間	職業体験を町内で実施
5	将来をみすえた体験・学び	優しさ 受容力を強さに変えていく
6	学の意義(必要性)	自分の考えをねばり強く伝える
7	様々な場を体験する	相手の気持ちを考える
8	高校生になった時の環境の変化	よく考えて進んで行動する
9	人間関係の固定化 (こども同士 こどもと先生)	
10	性格 得意、不得意のイメージの固定化	
11	違う考えも認める	
12	発言力のある子の意見で場が動きやすい	
13	学年による違いが大きい	
14	話をする 気持ちを受ける	
15	何かあった時の逃げ場が見つけにくい	
16	自主性とは	



- *子どもたちの学びをアウトプットしていく体験
- *人を認める、自分を認める → 自己肯定感
- *家庭・地域・学校の関係

グループとして大切にしたいこと

- ☆多様性のなかで自分を生かす 自己肯定感を高める 人の役に立つ
- ☆子どもとしっかり向きあおう 子どもに学べ
- ☆町の資源の活用を 家庭・地域・学校のつながり で

学校のあり方検討会のワークショップ

教育に係る課題・子どもたちの伸ばしたいところは？

そのために、どんな学びや経験が必要か？

C グループ

NO	教育の課題	伸ばしたい力
1	競争が少ない	協調性 知らない人ともコミュニケーションがとれるようになる
2	競争力をつける	素直さ 純朴さ
3	人間関係の幅が広がらない	仲の良さ 男女、異年齢問わず
4	目標を立てる（立てさせる）	興味・関心のある事に対して前向きに取り組んでほしい
5	目標をもつ（もたせる）	分からないことをそのままにしないで様々な方法で自分で考えて解決してほしい
6	目標に進む	目標を立て自分の考えで行動できる
7	目標に向かう	ネットだけでなく読書等から得た知識
8	（目標）上を目指す意欲	体力
9	インターネットの使用の仕方	運動能力
10	SNS等の利用で今後どのようなことになるか。利用の仕方を考えていく必要があるのでは	
11	紙を使った勉強 漢字の暗記など	
12	団体スポーツの経験不足	
13	外遊びをする子どもが少ない	
14	家の中でゲームやパソコン等で過ごす時間が多いのでは	

目標を立てて→状況確認させる

コミュニケーションの大切さ

失敗の経験

経験・体験の場を多くする

ものづくり

地域の協力

場をつくる

つなぐ

自分たちで運営・企画できる仕組づくり

自然の中での遊び

学び（紙・ネット）良さを生かす

グループとして大切にしたいこと

☆目標をもつ

経験

失敗も

・競争から

☆場をつくる

地域の協力

子どもが自分たちで運営・企画

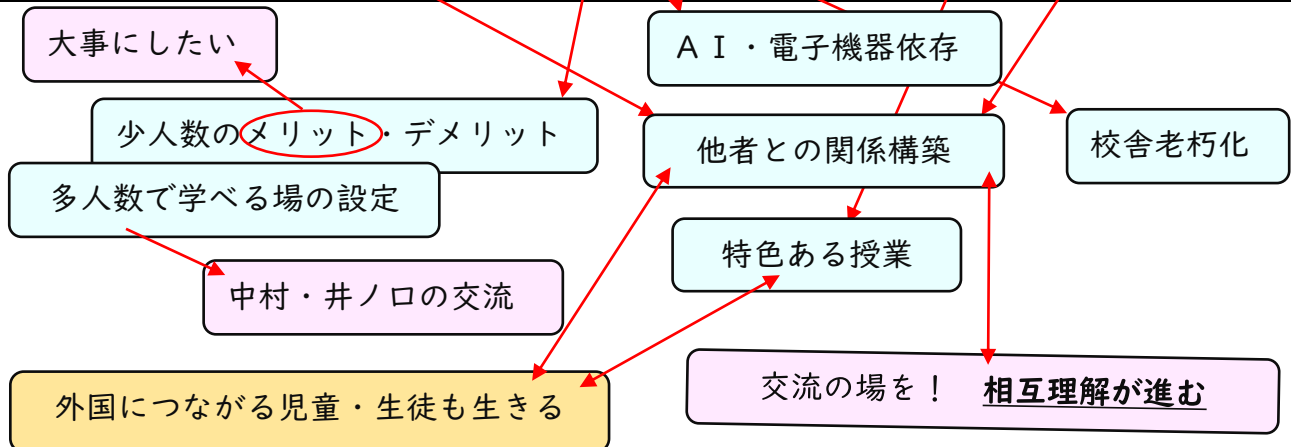
学校のあり方検討会のワークショップ

教育に係る課題・子どもたちの伸ばしたいところは？

そのために、どんな学びや経験が必要か？

D グループ

NO	教育の課題	伸ばしたい力
1	少人数のよさもあるが、大人数で学べる ことが学べているか	英語教育 英会話中心にした教育
2	友達同志の交流（クラス替えがない）	異学年の交流
3	少人数になっている 部活等の選択が少 ない	学年関係ないつながり
4	中井から出たときのカルチャーショック	いろいろな人の意見を聞く時間を設けて 身につける（参考にする）
5	単級であると個人の立位置が固定されが ち	失敗を力に変えていく気力
6	人間関係でつまづいた時のリセット	他者を受け入れる寛容性
7	読書の時間が減っている	地域の人とのつながり
8	スマホやゲーム機による時間浪費 （過去はTV）	自分で考え、進めていく力 自分で決め る力
9	プールの授業	
10	トイレ 更衣室 老朽化	
11	助け合える関係	
12	感謝する心	
13	信頼しあえる絆	



グループとして大切にしたいこと

☆少人数でのメリット・デメリット

☆相互理解・場の設定

☆校舎老朽化 なんとかしたい！

トイレ